

外国人労働者の労働災害防止のために

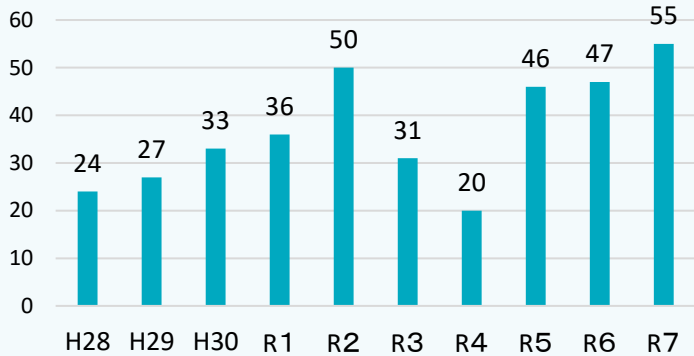
<作業手順の理解、危険の見える化、報連相の強化>



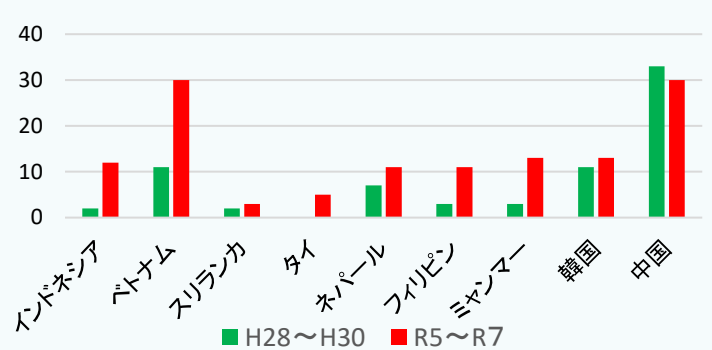
管内（新宿、中野、杉並区）の労働災害の特徴

※コロナリ患除く休業4日以上

外国人労働者による労働災害の件数

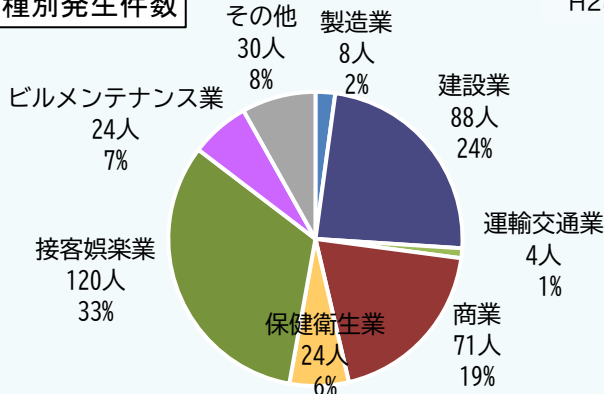


国別発生件数



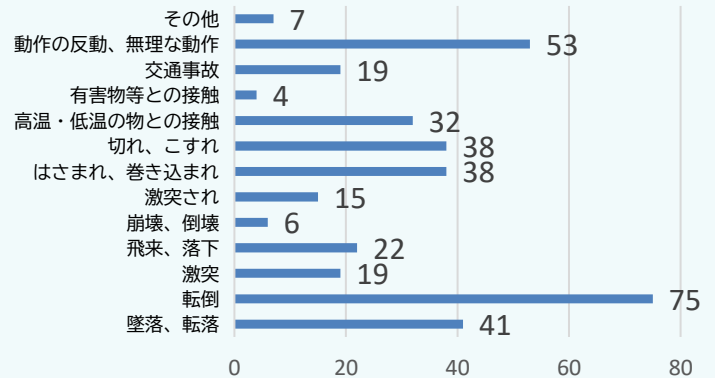
業種別発生件数

H28-R7



事故の型別発生状況

H28-R7



外国人労働者による労働災害の事例

発生月	業種	職種 年齢・経験年数	事故の型 起因物	発生状況
R7.9	建設業	とび職 20歳代、1年	墜落、転落 足場	足場上で資材の受け取り時にバランスを崩し地面に墜落したもの。足場の手すりが外れている箇所では墜落制止器具を着用していなかった。〔腰椎破裂骨折、休業6か月〕
R6.4	飲食店	調理補助 20歳代、11年	転倒 通路	ホール業務中に店内の段差につまづき転倒したもの。〔左右足首骨折、休業1か月〕
R6.6	食料品製造業	製造員 20歳代、2か月	はさまれ、巻き込まれ 食品加工用機械	製麺機の清掃作業中に、手を滑らせてローラーに手指を巻込まれたもの。機械を停止せずに作業を行っていた。〔左中環指骨折、休業2か月〕
R7.9	小売業	調理員 20歳代、1か月	切れ、こすれ 手工具	厨房の仕込み場にて包丁でピーマンのカット中に右手人差し指の先端を負傷したもの。包丁の持ち方や切り方の技術が不足していた。〔削ぎ傷、休業10日間〕
R7.7	飲食店	給仕従事者 20歳代、1か月	火傷 高温・低温環境	閉店作業中に廃油入れに油を入れた際に、誤って自分の右足が入り、油がまだ熱かった為、右足の甲に火傷を負ったもの。〔火傷、休業10日間〕
R7.7	建設業	とび職 20歳代、1か月	交通事故 乗用車	保有車両が縦列している間の落下物を取ろうとした際に車両が動き出し、車両と車両の間に挟まれたもの。〔腹部創傷、休業5か月〕
R7.7	社会福祉施設	社会福祉専門職 50歳代、0か月	動作の反動、無理な動作 人力運搬機	テーブルを台車で運搬中、通路の扉が狭い箇所では、台車を一時的に持ち上げて方向を変えた時に腰を痛めたもの。〔腰痛捻挫、休業5か月〕

労働災害の原因と対策のポイント

原因

言葉や文化の違い、経験不足などが原因で、労働災害が発生しやすくなります。

1 言葉が分からず危険を認識できない ・注意表示や安全標識が日本語だけで理解できない ・作業手順や安全教育の内容が伝わらない ↓ 危険区域への立入り、誤作業による災害	2 機械の使い方を十分理解していない ・機械の停止方法や安全装置の役割を知らない ・安全装置を外したり、危険箇所に手を入れてしまう ↓ はさまれ・巻き込まれ災害	3 高所作業の経験・知識が不足している ・日本の安全基準に不慣れ ・フルハーネスや安全帯を正しく使用していない ・足場の点検や作業方法を知らない ↓ 転落・墜落災害	4 コミュニケーション不足・指示の伝達ミス ・指示や合図の意味が正しく伝わらない ・確認不足で、作業を誤って続けてしまう ・緊急時の連絡や避難が遅れる ↓ 接触・激突などの災害	5 安全意識や習慣の違い ・「慣れ」や「これくらい大丈夫」という考えが事故につながる ・整理整頓や保護具の着用が徹底できない ↓ 転倒・落下物・感電などの災害
--	---	---	---	--

対策



1. 母国語や理解しやすい言語で安全衛生教育を行う

日本語能力が十分でない労働者に対しては、母国語の教材やイラスト・動画を活用し、職場の安全衛生を正しく理解できるようにします。

2. 作業手順・ルールを明確に伝える

作業手順、禁止事項、保護具の着用方法等は具体的に示し、外国人労働者に直接伝えます。

3. コミュニケーション体制を整備する

管理監督者や先輩社員が定期的に声をかけ、疑問や不安を相談しやすい環境をつくれます。多言語対応スタッフの配置も有効です。

4. 4 S の徹底と危険予知活動（KY）への参加を促す

朝礼やKY活動で危険箇所や注意事項を共有し、外国人労働者にも意見を求めることで、安全意識を高めます。

5. 適切な保護具の使用と健康管理を徹底する

作業に必要な保護帽、保護マスク、保護手袋などの保護具は確実に使用させるとともに、体調不良等の兆候を早期に把握するようにします。

関連サイトと概要

●外国人労働者の安全衛生管理
(セミナー、安全衛生教育、技能講習補助教材、イラスト、注意喚起文ほか)
厚生労働省ホームページ

URL
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakuni
tsuite/bunya/0000186714.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakuni tsuite/bunya/0000186714.html)

QRコード



●カインドコミュニケーションを心掛けましょう！
(セミナー、安全衛生教育、技能講習補助教材、イラスト、注意喚起文ほか)
東京労働局特設サイトページ

URL
[https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-
roudoukyoku/kind_communication.ht
ml](https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/kind_communication.html)



●在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン
(やさしい日本語ガイドライン、書き換え例、話し言葉のポイント、研修のための手引き)
文化庁ホームページ

URL
[https://www.bunka.go.jp/seisaku/kok
ugo_nihongo/kyoiku/92484001.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/92484001.html)

